

リニア中央新幹線の説明会に出席（2013.7. 30 開催）

町田市議会 志政クラブ 吉田つとむ

町田市民ホールで開催されたリニア中央新幹線計画の説明会（JR東海主催）に参加しました。参加者は一般申し込みの約500人と若干の報道陣でした。

内容は、2027年に開通予定の中央新幹線の概要、環境影響評価の調査の進捗状況、中央新幹線計画について、山梨リニア実験線の延伸と設備更新の進捗状況についての説明と質疑応答でした。主催者の挨拶と説明で30分+質疑が1時間の予定でしたが、反対趣旨の質問者が相次ぎ、質疑の応答時間が30分ほど延長されました。説明会としては、かなり誠意ある方法だと思いました。

多くの質問は、地震発生時に断層部分で大きなひずみが出るのではないか、あるいは高速走行をするので電力供給をどのように考えているのか、走行途中での故障時に乗客が退避を十分に行えるのか、これから少子高齢化で乗客の確保はできるのかと言うものなどでした。空気口の設置場所周辺の地価が下がるのではないかとするものもありました。逐一、その応答がありました。

質疑時間が延長されたことで、私も手を上げました。賛成の立場で、相模原市緑区橋本などの中間駅設置場所に関して、地元と協調して地域の貢献するスタンスが現状では薄いことを上げた点については、中間駅（地下）のイメージに基づいて地元と話し合うことが説明されました。これから、地元自治体の発展と、この新たな技術の交通体系を活かした発想が両者に欠かせないと考えました。

私は、リニア中央新幹線の2027年開通を期待する者の一人です。